

特別シンポジウム SP-1

# 「2050年カーボンニュートラルへの道」

2023年

**3月14日(火) 13:00~17:20**

**参加無料  
要参加登録**

東京農工大学 小金井キャンパス 講義棟2階0026室(Z会場)

および 化学工学会GOING VIRTUAL(オンライン学会会場)

[https://goingvirtual.scej.org/web\\_conf](https://goingvirtual.scej.org/web_conf)

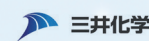


主催  
地域連携カーボンニュートラル推進委員会  
戦略推進センター 次世代エネルギー社会検討委員会・  
CCUS 検討委員会・社会実装学研究会

協賛



もっと未来の人のために  
TOKUYAMA



共催  
戦略推進センター  
SDGs 検討委員会



一般社団法人触媒学会

後援



林野庁

## 概要

カーボンニュートラルの達成のためには、どんな社会にすべきかを検討・設計し、必要なプロセスを想定し、適切な要素技術を求めていく必要があります。化学工学会では地域産業および地域コミュニティとの連携強化により具体的なケーススタディ、カーボンニュートラルに必要な技術や学問体系の展開・深化の検討を進めております。

炭素源として、廃棄物、森林バイオマス、CO<sub>2</sub> がございますが、それらを化学品や燃料転換していく上で、地域、日本、地球全体をバウンダリと設定した場合に、どのように最適化していくべきかを議論いたします。会期前日の3月14日、参加費無料の一般公開シンポジウムとして、招待講演、依頼講演、パネルディスカッションを実施いたします。化学工学が挑む未来社会について多くのみなさまとともに語り合いたいと思います。



## プログラム

- |                                                                       |                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 13:00 「持続可能な炭素循環型社会を目指して」<br>辻 佳子氏 (東大 / 化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会委員長) | 14:50 休憩                                                                              |
| 13:20 「広島県における産学官連携による CCU の取組について」<br>諏訪 努氏 (広島県)                    | 15:10 「SAF への期待と課題、国産化への取り組みと製造技術」<br>今井 博文氏 (出光興産)                                   |
| 13:50 「リサイクル困難な廃棄物の熱源・炭素源としてのコンビナートでの高効率利用」<br>藤井 実氏 (国環研)            | 15:40 「持続可能な森林資源のライフサイクル思考」<br>鈴木 綾氏 (東大)                                             |
| 14:20 「炭酸塩鉱物化による二酸化炭素の有効利用・固定化技術」<br>飯塚 淳氏 (東北大)                      | 16:10 パネルディスカッション<br>ファシリテーター 山田 秀尚氏 (金沢大)<br>パネリスト ご講演者および<br>植村 文香氏<br>(日揮ホールディングス) |
|                                                                       | 17:10 閉会の辞 古山 通久氏 (信州大)                                                               |